

第310号 2012年7月13日
弘前大学総務部広報・国際課

学術講演会・研究発表会・公開講座

文部科学省科学技術戦略推進費 地域再生人材創出拠点の形成
「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」
「平成24年度第1回 被ばく医療プロフェッショナルセミナー」開催のお知らせ

弘前大学「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」では、国内外専門機関の放射線科学専門家を通して被ばく医療に関する国内外の動向を学ぶことを目的に、「平成24年度第1回 被ばく医療プロフェッショナルセミナー」を開催します。

今回は、福島第一原子力発電所事故に対応した専門家をお招きし、福島県の事故初期における緊急時モニタリングについてなど、福島第一原子力発電所事故に対して行政機関として行った初期対応等についてご講演いただきます。

1. 日 時：2012年7月27日（金）16:00～17:00

2. 会 場：弘前大学保健学研究科総合研究棟2階 大会議室

3. 講 師：福島県災害対策本部原子力班
主任主査 阿部 幸雄 氏

4. 演 題：「福島県の事故初期における緊急時モニタリング」

5. 参加料：無 料

6. 申 込：7月20日（金）までに電話・FAX・メールのいずれかでお申込みください。

○メールの場合：メールの件名を「被ばくセミナー申込」とし、所属・職名・氏名を本文へ記入の上、jm5401@cc.hirosaki-u.ac.jp までお申込みください。

○電話の場合：0172-39-5401へ所属・職名・氏名を添えてお申込みください。

○FAXの場合：下記URLより申込用紙をダウンロードの上、0172-39-5401へFAXしてください。

URL：<http://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/~hibaku-pro/>



問い合わせ先：弘前大学「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」事務局
被ばく医療総合研究所事務室
電話・FAX：0172-39-5401

「留学生の日本語発表会」開催のお知らせ（再掲）

1. 日 時：2012年7月19日（木） 10:20～11:50

2. 会 場：弘前大学総合教育棟2F大会議室

3. 発表予定学生：

- ・テネシー大学マーチン校（アメリカ合衆国）2名
- ・コンケン大学（タイ王国）2名
- ・チェンマイ大学（タイ王国）1名 計5名



※参加費、事前申し込み不要。どなたでもご参加できます。
※入退室は自由です。

問い合わせ先：弘前大学国際交流センター 小山 宣子
電 話：0172-39-3983

「講演会」開催のお知らせ（再掲）

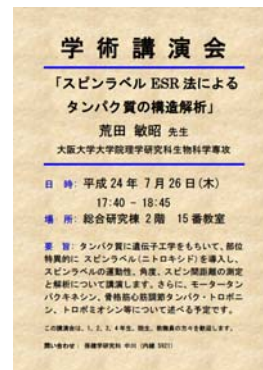
1. 日 時：2012年7月26日（木）17：40～18：45
2. 会 場：弘前大学大学院保健学研究科総合研究棟2階 第15講義室
3. 演 題：スピラベルESR法によるタンパク質の構造解析
4. 講 師：大阪大学大学院理学研究科生物科学専攻 荒田 敏昭
5. 概 要：

タンパク質に遺伝子工学をもちいて、部位特異的に スピラベル（ニトロキシド）を導入し、スピラベルの運動性、角度、スピン間距離の測定と解析について講演します。さらに、モータータンパクキネシン、骨格筋心筋調節タンパク・トロポニン、トロポミオシン等について述べる予定です。

問い合わせ先：弘前大学大学院保健学研究科 中川 公一
電 話：0172-39-5921

「第60回 東北学校保健学会」開催のお知らせ（再掲）

1. 日 時：2012年9月8日（土）10：00～17：00（予定）（受付開始時刻 9：30）
2. 会 場：弘前大学創立50周年記念会館みちのくホール
3. 趣 旨：研究発表や討論を通じて、教師、行政、医療関係者等の学校保健に関連する者及び研究者の密接な連携を図り、東北地方における学校保健の発展に寄与する。
4. 主 催：東北学校保健学会
5. 後 援：青森県教育委員会、青森県学校保健会、青森県医師会、青森県歯科医師会
青森県学校薬剤師会、青森県養護教員会、弘前市学校保健会、弘前市医師会、弘前歯科医師会
弘前市学校薬剤師会
6. 学会長：弘前大学教育学部 教授 太田 誠耕
7. 参加資格：学校保健に関心を持つ方であれば、誰でも参加して研究発表や討論を行うことができます。
8. 教育講演：演 題 健康教養と健康教育について
講 師 中路 重之（弘前大学大学院医学研究科長・医学部長）
9. 特別講演：演 題 ネット・ケータイによる子どもの性・性モラルの破壊
～ターゲットにされている子ども達～
講 師 大谷 良光（弘前大学教育学部教授）



10. 一般口演：

- 1) 演題申込期日 2012年7月27日(金)
- 2) 口演時間 一題7分、質疑応答3分
- 3) 発表形式 パワーポイントが使用できます。

PowerPoint 2003-2007 Windowsで作成してください。

資料を配布する場合には、100部用意の上、当日、受付にお渡しください。

- 4) 発表申込 氏名、所属、連絡先電話番号、メールアドレスをメールで下記事務局にご送付ください。演題募集要項、申込用紙をお送り致します。

11. 抄録原稿：提出締切日 2012年8月10日(金) 必着

12. 参加費：1人2,500円(抄録代を含む。学生・大学院生1,000円)を学会当日、受付で申し受けます。なお、共同研究者で当日欠席の方の分(1,000円。抄録集代を含む)も、お支払い願います。

抄録を希望する場合には、1,000円で配布いたします。

13. 参加申込：2012年7月31日(火)までに、氏名、所属、連絡先電話番号、メールアドレスをメールで下記事務局にご送付ください。参加申込書をお送りいたします。

なお、出張依頼書が必要な方はあらかじめお知らせください。

問い合わせ先：弘前大学教育学部教育保健講座

第60回東北学校保健学会事務局 面澤 和子

電話：0172-39-3467 (FAX兼用)

E-mail：menzkazu@cc.hirosaki-u.ac.jp

学 内 掲 示 板

男女共同参画推進室からのお知らせ

<平成24年度研究支援員制度開始のお知らせ>

男女共同参画推進室は、出産・育児・介護で多忙な研究者に研究支援員を配置することで、研究者の研究活動を維持・促進することを目的とした研究支援員制度を実施します。

○支援対象者

本学に在職する女性研究者または配偶者が大学等の研究者である男性研究者が対象で、次の各号のいずれかに該当する方とします。

- (1) 母子健康手帳取得者または小学校6年生までの児童を養育している方(当該研究者と同居している場合に限り)
- (2) 家族に要支援者または要介護者がいる方(当該研究者が介護している場合に限り)

○支援内容

研究支援員が支援できる研究補助業務は原則として次のとおりです。

- (1) 実験・調査の補助
- (2) データの入力や整理
- (3) データ分析・解析補助
- (4) 図表などの校正・整形
- (5) 論文作成補助
- (6) 情報の検索・収集
- (7) 研究費申請書類作成補助
- (8) 学会発表準備補助
- (9) 翻訳
- (10) 事務手続き

(11) 資料整理

○支援期間・申請締切日

前期：平成24年8月中旬～平成24年9月30日 【締切日 7月27日（金）】
後期：平成24年10月1日～平成25年3月31日 【締切日 9月7日（金）】

○研究支援員制度要領・申請書等

「つがるネッサンス！地域でつなぐ女性人才」HP
URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/tsuga-ru/support/support.html>

問い合わせ先：弘前大学男女共同参画推進室

電話：0172-39-3888

E-mail：equality@cc.hirosaki-u.ac.jp

第8回弘前大学学生『言語力』大賞コンテストのお知らせ（再掲）

1. 目的：本事業は、学生の文字・活字文化に対する関心と理解を促進し、「問題解決のための調査能力、論理的思考、説得力のある表現」を含む、言語力及びコミュニケーション能力の向上を図ることを目的とする。
2. 応募資格：弘前大学学部学生
3. 部門：Ⅰ 文学作品部門
Ⅱ テーマ部門（テーマ； 災害復興）
4. 応募要領：応募者は、各部門ともに以下の要領に基づき、ご応募ください。
 - (1) 応募者は、作品原稿と必要事項を記入した応募用紙を提出してください。
 - (2) 応募用紙は、図書館ホームページ(<http://www.ul.hirosaki-u.ac.jp/>)からのダウンロード、又は図書館本館2階メインカウンター及び医学部分館カウンターでお受け取りください。
 - (3) 作品の文字数は、各部門ともに4,000字程度とします。
 - (4) 本コンテストは「言語力」コンテストであるので、誤字・脱字には十分注意してください。
 - (5) 各部門の原稿は、手書き原稿、又はワープロソフトによるデータ原稿とし、原稿には応募者の所属・氏名は記載しないでください。
 - (6) 手書き原稿の場合は、400字詰め原稿用紙に通し番号を記載し、応募用紙に原稿枚数を記入してください。
 - (7) データ原稿の場合は、Word又は一太郎のワープロソフトを使用して作成（ページ設定はA4サイズ横置き、縦書き、40字×30行）し、CD等の媒体に収め、印字したものと同時に提出してください。なお、応募用紙の原稿枚数には、400字詰め原稿用紙に換算した枚数を記入してください。
 - (8) 応募作品は、両部門合わせて一人3作品以内とします。
 - (9) 応募作品は未発表のものとし、応募原稿は返却しません。
また、受賞作品の著作権は主催者弘前大学附属図書館に帰属します。
5. 提出・締切：図書館本館2階メインカウンター及び医学部分館カウンターまでご持参ください。
受付は平日の9時から17時までとします。また、郵送による提出も受付します。
<< 2012年9月24日（月）必着 >>
6. 結果発表：2012年10月27日（土）「文字・活字文化の日」
7. 審査員：『言語力』大賞コンテスト審査委員会委員
8. 賞：『言語力』大賞 各部門 1名 図書カード 10万円

優秀賞 各部門 若干名 図書カード 5万円
佳作 各部門 若干名 図書カード 5千円

9. 受賞作品の公開：『学園だより』及び図書館ホームページに審査評を加え掲載。

問い合わせ先・送付先：〒036-8560 弘前市文京町1番地
学術情報部学術情報課資料管理グループ（附属図書館内）
電 話：0172-39-3157
E-mail: jm3157@cc.hirosaki-u.ac.jp

弘前大学出版会から出版のための企画募集

弘前大学出版会から著書の出版を希望される方は弘前大学出版会にご相談ください。出版企画提案書の書式を添付ファイルでお送りいたしますので、ご記入の上、ご返送ください。詳細についてはご連絡いただいた折に、ご説明いたします。

問い合わせ先： 弘前大学出版会（附属図書館内）
電 話：0172-39-3168
FAX：0172-39-3171
E-mail: hupress@cc.hirosaki-u.ac.jp

国立大学協会情報誌「JANU」「JANU別冊」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「JANU」「JANU別冊」を作成しています。下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

http://www.janu.jp/active/7janu_quarterty_report.html

第23号・第22号において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から）講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。
◎担当：総務部広報・国際課広報・国際グループ
E-mail: jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp Fax:39-3498、内線：3012